地域おこし協力隊活動中間報告展 暮らしと美術 大平由香理

2020年7月に津奈木町に移住した画家、大平由香理が3年か けて探求するプロジェクトの中間報告として、絵画や活動の 資料を展示します。

2 月 26 日(土)~ 4 月 10 日(日)

所 つなぎ美術館3階展示室

無料





境野一之 抽象世界へのいざない '22 (収蔵品展)

海老原喜之助の跡を継ぎ、第二次海 老原美術研究所の所長を務めた境野 一之。旧満州 (現中国北東部) や熊 本での体験をモチーフに描いた詩情 あふれる作品(収蔵品)を展示します。 《エピローグ》1983年 つなぎ美術館蔵



3月5日 (\pm) ~4月10日(日)

場 所 つなぎ美術館1階展示室

観覧料 一般 300 円 高校・大学生 200 円 小・中学生 100 円 ※町内の小中学生は無料。



デザイン・内装をリニューアル モノレール運行再開

令和2年7月豪雨で被災し、運休していた同館併 設のモノレールが、3月1日から運行を再開します。 料金 往復300円(片道200円)



つなぎ美術館 〒 869-5603 熊本県葦北郡津奈木町大字岩城 494 ☎ 0966-61-2222 FAX 0966-61-2223 開館時間 10:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日 水曜日 (祝日の場合は翌日)・年末年始 (12/29~1/3)

🔯 スマートフォンなら「マチイロ」

「広報つなぎ」をいつでもどこでも読むこ とができる無料アプリです。QRコードを 読み取り簡単な登録を済ませて

ください。 ※アプリのダウンロードや登録 は無料、通信料は利用者負担。



いね」「顔が太って見える たのは引きつった笑い顔 材や撮影されることは無い 新聞にもしれっと登場。取紙を目指します▼ちなみに 憧れを持ってもらえる広報 任民には誇りを、 今後も住民目線を大切にし 担当するか分かりませんが、 締まる思いです。あと何回 県内から注目されることも の場を借りて感謝申し上げ 身の引き 町外から